

ジェノゲスト錠0.5mg「モチダ」を 服用される月経困難症患者さんへ



不正性器出血の出血量が多く、持続日数が長い場合は、
かかりつけの医師にご相談ください。
特に、一度に大量出血が起こった場合には、
すぐご相談ください。

**ジエノゲスト錠0.5mg「モチダ」を
服用できない人**

- × 原因の分からない
異常な性器出血がある方**
- × 妊婦または
妊娠している可能性がある方**
- × 以前にこのお薬に含まれる成分で、
発疹などのアレルギー症状が
あらわれたことがある方**
- × 子宮のはれが著しい方**
- × 重い貧血がある方**



**次の方はかかりつけの医師に
ご相談ください。**

× 子宮筋腫のある方

（不正性器出血の量が多くなったり、
まれに一度に大量の出血が起こったりする
可能性があります）

**× うつ病またはうつ状態の方、
またはそれらになったことがある方**

× 肝臓に障害のある方

× 貧血のある方

（このお薬を服用する前に、
必要に応じて貧血の治療が
行われることがあります）

× 授乳中の方



ジェノゲスト錠0.5mg「モチダ」の 服用方法の注意

服用方法

1日2錠を2回に分けて服用してください。
月経が始まって2～5日目に
服用を開始してください。

ジェノゲスト錠0.5mg「モチダ」服用のタイミングと月経



**ジェノゲスト錠0.5mg「モチダ」は、
月経が始まって2～5日目に服用を開始してください。**

妊娠中または妊娠の可能性がある方は、ジェノゲスト錠0.5mg「モチダ」を服用することができません。妊娠していないことを確認するため、ジェノゲスト錠0.5mg「モチダ」の服用は月経が始まって2～5日目に開始してください。



ジェノゲスト錠0.5mg「モチダ」服用と妊娠



飲み薬以外の方法で必ず避妊してください。

ジェノゲスト錠0.5mg「モチダ」を服用していても、まれに排卵が起こり、妊娠する可能性がありますので、必ず避妊してください。避妊の方法は、かかりつけの医師の指示に従って、必ず飲み薬（経口避妊薬：ピル）以外の方法で行ってください。



ジェノゲスト錠0.5mg「モチダ」服用中の注意



不正性器出血がみられることがあります。

ジェノゲスト錠0.5mg「モチダ」の服用中は、不正性器出血（通常の月経時以外の性器からの出血）がみられることがあります。出血量は、少量であったり、月経時と同程度の出血量であったりと個人差があります。



不正性器出血の出血量が多く、 何日間も続く場合は、医師に相談しましょう。

- ・出血量が多く、長く続いた場合や、一度に大量の出血が起こった場合には、すぐにかかりつけの医師にご相談ください。
- ・不正性器出血により貧血になることがあるため、貧血の有無を確認するための検査などが必要になることがあります。
- ・貧血が長期間にわたりゆっくりと進行した場合には、体が慣れてしまい、自覚症状（だるい、めまいがする、顔色が悪い、動悸、息切れなど）があらわれないこともあります。
- ・出血量が多く、長く続いた場合に輸血が必要になったという報告もあるため、出血量には注意してください。
- ・不正性器出血は子宮がんなどでもみられることがあるため、ジェノゲスト錠0.5mg「モチダ」の服用中に起こった不規則な出血や長く続く出血が、子宮がんなどによるものでないことを確認するために、検査が必要になる場合があります。



更年期障害のような症状があらわれることがあります。

ジェノゲスト錠0.5mg「モチダ」の服用中は、女性ホルモンの分泌がある程度おさえられます。それに伴い、ほてり、頭痛といった更年期障害のような症状があらわれることがあります。このような場合には、かかりつけの医師にご相談ください。



発疹などの症状に気付いたら、すぐにご相談ください。

発疹など、このお薬に対する過敏症が疑われる症状に気付いたら、かかりつけの医師にすぐにご相談ください。



出血量や痛みを記録しよう!

My Diaryのご紹介

月経困難症は、とても個人差の大きい病気ですので、まずはあなたの症状と経過をしっかりと把握することが大切です。不正性器出血の量については、日々書きとめておくことで、あなたの体の状態(症状や経過)をしっかりと把握することができます。また、そうしたあなたの体の状態を医師に伝えることは、月経困難症の診療でとても大切です。

薬の服用状況、出血量、痛みの場所やその程度について記入できる手帳「My Diary」があります。あなたの体の状態を医師がきちんと把握するために、診察時に記入したMy Diaryを持参し、医師に相談するようにしましょう。



施設名